

【参考】令和2年度市民意識調査 結果概要

※複数回答の場合、回答者数に占める割合（%）を括弧内に記載しています。

（1）共通項目（属性等）

○報告書P4～P13

【問2】年齢（1つ選択）P.4

⇒「70歳以上 21.3%」、「40～49歳 17.4%」、「18～29歳 16.9%」、「50～59歳 16.6%」、「60～69歳 15.3%」、「30～39歳 11.6%」と続いている。

（なお、昨年度は「40～49歳 20.9%」、「60～69歳 18.1%」、「70歳以上 16.5%」、「30～39歳 15.0%」、「50～59歳 14.2%」、「18～29歳 13.8%」と続いている。）

※今年度より、60～69歳を60～64歳と65歳～69歳に分割、70歳以上を70～74歳と75歳以上に分割しておりますが、ここでは昨年度との比較を行うため分割前の項目で算出しています。

【問4】佐倉市に転入してきましたか。（1つ選択）P.5

⇒「転入してきた 80.1%」と「生まれたときから住んでいる 19.0%」で「転入してきた」が約8割を占めている。（昨年度と同様の傾向。）

【問5】佐倉市の居住期間。（1つ選択）P.6

⇒「30年以上 39.6%」、「20～29年 25.2%」が約3分の2を占め、「10年～19年 19.2%」、「5年未満 8.1%」、「5年～9年 7.0%」と続いている。（昨年度と同様の傾向。）

【問6】職業（1つ選択）P.6

⇒「会社員等勤め人（役員・正社員） 29.2%」、「契約社員、派遣社員、パート、アルバイト 18.8%」、「無職 18.4%」、「家事専業 16.3%」と続いている。（昨年度と、無職と家事専業の順番は異なるが項目は変わらない。）

【問7】通勤・通学している方の通勤・通学先。（1つ選択）P.7

⇒「無回答」を除いた回答【n=861（昨年はn=732）】での数値比較

①「市内 29.0%（→昨年は①32.0%）」、②「東京都 20.4%（→昨年は②21.6%）」、③「千葉市 10.7%（→昨年は③11.5%）」、④「成田市・八千代市 7.5%（→昨年は、④成田市 7.5%、⑤八千代市 7.0%）」、⑤「船橋市 4.2%」（→昨年は⑥3.8%）と続いている。

【問9】お住まい。（1つ選択）P.9

⇒「一戸建て（持ち家） 77.1%」と「マンション（持ち家） 11.0%」で8割を超えている。（昨年度と同様の傾向。）

【問10】佐倉市が好きですか。（1つ選択）P.9

⇒「好き 40.0%」と「どちらかといえば好き 37.8%」で約8割を占めている。

一方、「嫌い 0.5%」と「どちらかといえば嫌い 2.0%」で2.5%となっている。（昨年度と同様の傾向。[別記の時系列比較等の分析結果を参照。](#)）

【問11】佐倉市の住み心地をどのように感じますか。（1つ選択）P.10

⇒「住みやすい 32.8%」と「どちらかというに住みやすい 44.2%」で4分の3を占めている。一方、「住みにくい 1.1%」と「どちらかというに住みにくい 4.5%」で5.6%となっている。（昨年度と同様の傾向。[別記の時系列比較等の分析結果を参照。](#)）

【問 12】今後も佐倉市に住み続けたいですか。(1つ選択) P.10

⇒「住み続けたい 43.9%」と「当分は住み続けたい 36.7%」と「住み続けたいが転出予定 2.8%」で8割を超えている。一方、「すぐに転出したい 0.8%」と「将来転出したい 7.4%」で約1割となっている。(昨年度と同様の傾向。[別記の時系列比較等の分析結果を参照。](#))

【問 12-2】佐倉市に住み続けたい理由は何ですか。(複数回答) P.11

(問 12 で「住み続けたい」、「当分は住み続けたい」又は「住み続けたいが転出予定」を選んだ方に伺いました)

⇒「自然が多く、住環境がよい 825 (66.7%)」が3分の2を占め、「買い物が便利 544 (43.9%)」、「持ち家がある、又は家賃が適正 530 (42.8%)」と続いている。(昨年度と1~2位は同様。昨年度の第3位は「災害が少ない」⇒今年度は第4位に。)

【問 12-3】佐倉市から転出したい理由は何ですか。(複数回答) P.11

(問 12 で「すぐに転出したい」、「将来転出したい」を選んだ方に伺いました)

⇒「通勤通学の交通不便 63 (51.6%)」が2分の1を占め、「買い物が不便 55 (45.1%)」、「家族や自分の都合 44 (36.1%)」と続いている。(昨年度と1~2位は同様。昨年度の第3位は「活気がない」⇒今年度は第4位に。)

【問 13】「佐倉市」と聞いてイメージするものは何ですか。(複数回答) P.12

⇒「印旛沼・風車 1,045 (70.3%)」、「城下町・佐倉城 1,014 (68.2%)」、「長嶋茂雄 945 (63.6%)」、「国立歴史民俗博物館 926 (62.3%)」が約3分の2を占め、「自然豊か 589 (39.6%)」が続いている。(昨年度と順番、項目は同じ。)

(2) 福祉・健康・教育編

○報告書 P 14 ~ P 38

【問 28】市の子育て支援サービスの現状について、どのように感じていますか。(1つ選択) P.22

⇒「満足 6.5%」と「やや満足 40.7%」で約5割を占めている。一方、「やや不満 17.3%」と「不満 4.0%」で約2割となっている。(昨年度と同様の傾向。)

【問 39】市の教育において、今後重点的に実施すべき取組は何だと思えますか。(複数回答) P.30

⇒「いじめ防止対策の推進 352 (49.0%)」、「子どもたちの豊かな心を育む道徳教育や人権教育等の充実 311 (43.3%)」が約半数を占め、「通学路等における子どもたちの安全の確保 280 (39.0%)」、「通学路等における子どもたちの安全の確保 280 (39.0%)」、「子どもたちの健やかな体を育む健康教育や体づくり 254 (35.4%)」と続いている。(昨年度と「いじめ防止対策の推進」と「子どもたちの豊かな心を育む道徳教育や人権教育等の充実」が約半数を占めるのは変わらない。「いじめ防止対策の推進」が昨年度の 57.5%から -8.5 ポイント下落。「子どもたちの健やかな体を育む健康教育や体づくり」が昨年度の 30.4%から +5.0 ポイント上昇。)

【問 40】学校ボランティア(通学路における児童生徒見守り活動など)に協力したことはありますか。

(1つ選択) P.31

⇒「ない 527 (73.4%)」が約7割を占め、「ある 166 (23.1%)」は約2割となっている。(昨年度と同様の傾向。)

【問 45】佐倉市の生涯学習施設及び学習内容について満足していますか。(1つ選択) P.32

⇒「どちらともいえない 450 (62.7%)」が6割を占め、「やや満足している 117 (16.3%)」、「満足している 38 (5.3%)」と続いている。(昨年度と同様の傾向。なお、「やや不満足」が-2.2ポイント減少し、「満足している」が1.1ポイント増加して順番が入れ替わっている。)

【問 46】公民館をどのくらいの割合で利用していますか。(1つ選択) P.33

⇒「利用していない 514 (71.6%)」が7割を占め、「年に1～数回程度 116 (16.2%)」、「月に1回程度 36 (5.0%)」、「月に数回程度 33 (4.6%)」と続いている。(昨年度と同様の傾向。)

【問 48】図書館をどのくらいの割合で利用していますか。(1つ選択) P.35

⇒「利用していない 373 (51.9%)」が半数を占め、「年に1～数回程度 182 (25.3%)」、「月に数回程度 75 (10.4%)」と続いている。(昨年度と同様の傾向。)

【問 49】市では地域と連携し、児童生徒、青少年の健全育成を図るため、青少年育成市民会議青少年相談員、子ども会等青少年育成団体を支援していますが、取組内容はよくなったと思いますか。(1つ選択) P.36

⇒「取組を知らなかった 431 (60.0%)」が6割を占め、「どちらともいえない 141 (19.6%)」、「まあまあよくなった 53 (7.4%)」と続いている。(昨年度と同様の傾向。なお、「取組を知らなかった」が-3.1ポイント減少し、「まあまあよくなった」が3.2ポイント増加している。)

【問 50】普段どのくらいスポーツ(ウォーキングや体操を含む)をしますか。(1つ選択) P.37

⇒「ほとんどしない 167 (23.3%)」、「週に2～3回 138 (19.2%)」、「週に4回以上 131 (18.2%)」、「週に1回程度 109 (15.2%)」と続いている。(昨年度より「週に4回以上」が昨年度の 13.0%から5.2ポイント上昇し、「週に1回程度」と順位が入れ替わっている。)

(3) まちづくり・地域活動・産業編

○報告書 P 39～P 74

【問 21】ご家庭では大地震などの災害に備えて、どのようなことをしていますか。(複数回答) P.44

⇒「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している 644 (83.9%)」が8割を超え、「飲料水の備蓄をしている 543 (70.7%)」、「非常食などを備蓄している 397 (51.7%)」、「家具などの転倒防止対策をしている 317 (41.3%)」と続いている。(昨年度と順位は同様の傾向。昨年度より「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が昨年度の 458 (69.1%) から14.8ポイント増加するなど、全体的に数値に対する割合が増加している。)

【問 23】「佐倉市消費生活センター」を知っていますか。(1つ選択) P.45

⇒「名前だけは聞いたことがある 293 (38.2%)」が約4割を占め、「知らなかった 198 (25.8%)」、「消費生活相談ができることについて知っている 182 (23.7%)」と続いている。(昨年度と同様の傾向。)

【問 24】市民の皆様を対象とした無料相談「法律・人権・行政相談」を利用したことがありますか。(1つ選択) P.45

⇒「知っているが、利用したことはない 315 (41.0%)」が4割を占め、「知らなかったが、必要があれば利用したい 273 (35.5%)」、「知らなかったし、利用したいとも思わない 116 (15.1%)」と続いている。(昨年度と同様の傾向。)

【問 27】市内の自然景観（印旛沼、河川、田園、斜面林等）、都市景観（街並み、道路、公園等）、歴史景観（城下町の町並み、史跡等）は良好だと思いますか。（景観ごとに1つ選択） P.46

⇒【自然景観】は、「どちらかというと思う」370（48.2%）が約半数を占め、「思う」222（28.9%）、「あまり思わない」83（10.8%）」と続いている。【都市景観】は、「あまり思わない」270（35.2%）、「どちらかというと思う」264（34.4%）、「思わない」82（10.7%）」と続いている。【歴史景観】は、「どちらかというと思う」350（45.6%）が4割以上を占め、「思う」164（21.4%）、「あまり思わない」119（15.5%）」と続いている。（昨年度と同様の傾向。）

【問 28】市内の公共交通機関（路線バス等）は利用しやすいと思いますか。（1つ選択） P.47

⇒「あまり思わない」208（27.1%）、「どちらかというと思う」197（25.7%）、「どちらともいえない（わからない）」162（21.1%）」と続いている。（昨年度より「どちらかというと思う」が昨年度の18.7%から7ポイント上昇し、「思わない」と順位が入れ替わっている。別記の居住地区別比較の分析結果を参照。）

【問 30-1】市が行う道路整備等について、ご意見等がありましたら自由にお書きください。（自由意見） P.48

⇒記述数 251（記述率 32.7%）と3人に1人が記述している。（昨年度の記述数 228、記述率 34.4%から記述率は若干減少傾向。別記の居住地区別比較の分析結果を参照。）

【問 32】自治会やボランティア団体、NPO、企業等が取り組むまちづくり活動に参加したことがありますか。（1つ選択） P.57

⇒「参加したことはない」452（58.9%）が半数以上を占め、「参加したことはあるが、今はしていない」144（18.8%）、「ときどき参加している」125（16.3%）」と続いている。（昨年度と順番は異なるが、項目は同じ。）

【問 34】「佐倉市平和行政の基本に関する条例」（平和条例）及び「平和都市宣言」を知っていますか。（1つ選択） P.58

⇒「知らない」356（46.4%）が約半数を占め、「内容は知らないが、聞いたことはある」294（38.3%）、「知っている」98（12.8%）」と続いている。（昨年度と順番、項目とも同じ傾向。）

【問 35】外国人や外国文化に対して、偏見なく相互理解しようとする態度や行動をとることができますか。（1つ選択） P.58

⇒「とれる」381（49.6%）が約半数を占め、「どちらともいえない（わからない）」143（18.6%）、「積極的にとれる」109（14.2%）、「あまりとれない」97（12.6%）」と続いている。（昨年度と順番、項目とも同じ傾向。昨年度より「とれる」が昨年度の40.4%から9.2ポイント上昇している。）

【問 40】市民の皆様から市に寄せられたご意見やご要望が市政に反映されていると思いますか。（1つ選択） P.65

⇒「どちらともいえない（わからない）」306（39.8%）が約4割を占め、「あまりそう思わない」189（24.6%）、「どちらかというと思う」125（16.3%）」と続いている。（昨年度と順番、項目とも同じ。「どちらともいえない（わからない）」が昨年度の54.4%から14.6ポイント下落。）

【問 45】市内の商業を発展させていくために必要な取組は何だと思いますか。（複数回答） P.70

⇒「空き店舗の活用」375（48.8%）、「駅前などの市街地整備」369（48.0%）、「駐車場や街路灯など商業環境の整備」345（44.9%）」と約半数を占め、「移動販売など高齢者向けサービスの整備」240（31.3%）」と続いている。（昨年度と順番、項目とも同じ。）

【問 49】市の観光・文化資源で好きなものは何ですか。(複数回答) P.72

⇒「佐倉ふるさと広場(オランダ風車) 481 (62.6%)」、「佐倉城址公園 438 (57.0%)」、「国立歴史民俗博物館 413 (53.8%)」と半数を超え、「印旛沼 279 (36.3%)」、「D I C川村記念美術館 275 (35.8%)」と続いている。(昨年度と順番は一部異なるが、項目は変わらない。)

【問 50】市のイベントで好きなものは何ですか。(複数回答) P.73

⇒「佐倉花火フェスタ(佐倉市民花火大会) 527 (68.6%)」、「佐倉チューリップフェスタ 472 (61.5%)」と半数を超え、「佐倉の秋祭り 265 (34.5%)」、「佐倉城址のさくら(市民さくらまつり) 222 (28.9%)」と続いている。(昨年度と順番、項目とも同じ。)

(4) 共通項目(自由意見等)

- 自由意見(令和元年秋の災害に関することや、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関すること)については、有効回収数1,486件のうち654件(44.0%)に回答がありました。

記述内容の傾向をとらえると、【災害に関すること】は「(2)ライフラインの復旧・整備(行政等への要望)」、「(4)情報提供(正確・具体的な)や共有」に関する意見が最も多く46件(7.0%)、次いで「(7)治水対策・土砂災害等への対策」に関する意見42件(6.4%)でした。また、【新型コロナウイルス感染症に関すること】は「(4)情報提供(正確・具体的な)や共有」に関する意見が最も多く65件(9.9%)、次いで「(1)感染防止対策」に関する意見48件(7.3%)、「(2)医療・検査体制の整備充実(支援)」、「(9)健康への不安、各種機会(交流や運動)の損失に関すること」に関する意見37件(5.7%)でした。

- 自由意見(市政に関するご意見やご要望、まちづくりのアイデアなど)については、有効回収数1,486件のうち573件(38.6%)に回答がありました。

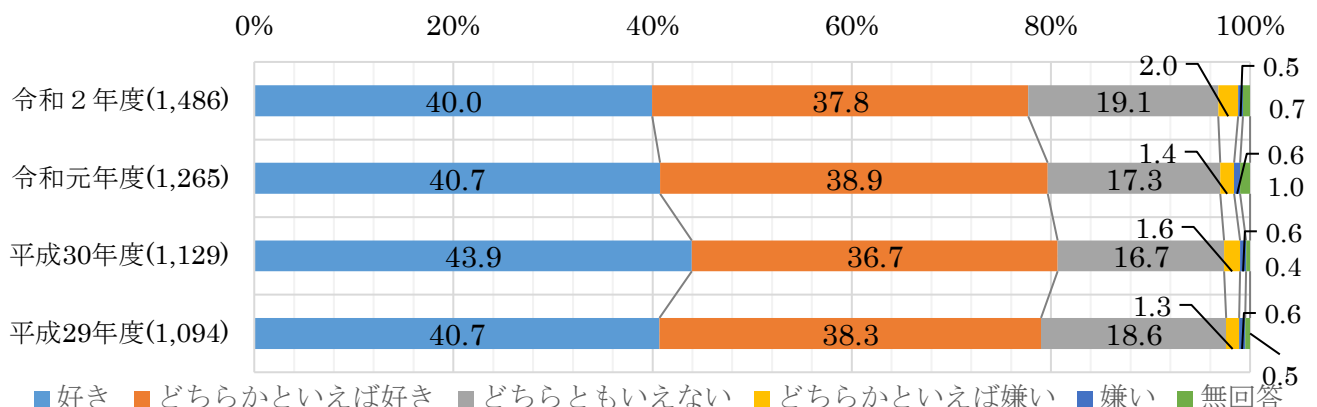
記述内容の傾向をとらえると、「⑨都市基盤整備」に関する意見が最も多く131件(22.9%)、第2位は「⑭産業振興・文化・芸術・観光」に関する意見の100件(17.5%)、第3位は「⑫情報発信・市民意見反映・行政手続の簡素化」に対する意見の90件(15.7%)でした。

なお、自由意見の集計にあたり、1名の回答者につき複数の意見等があった場合には、主な意見の項目に分類し、他の項目に重複の記載はしていません。

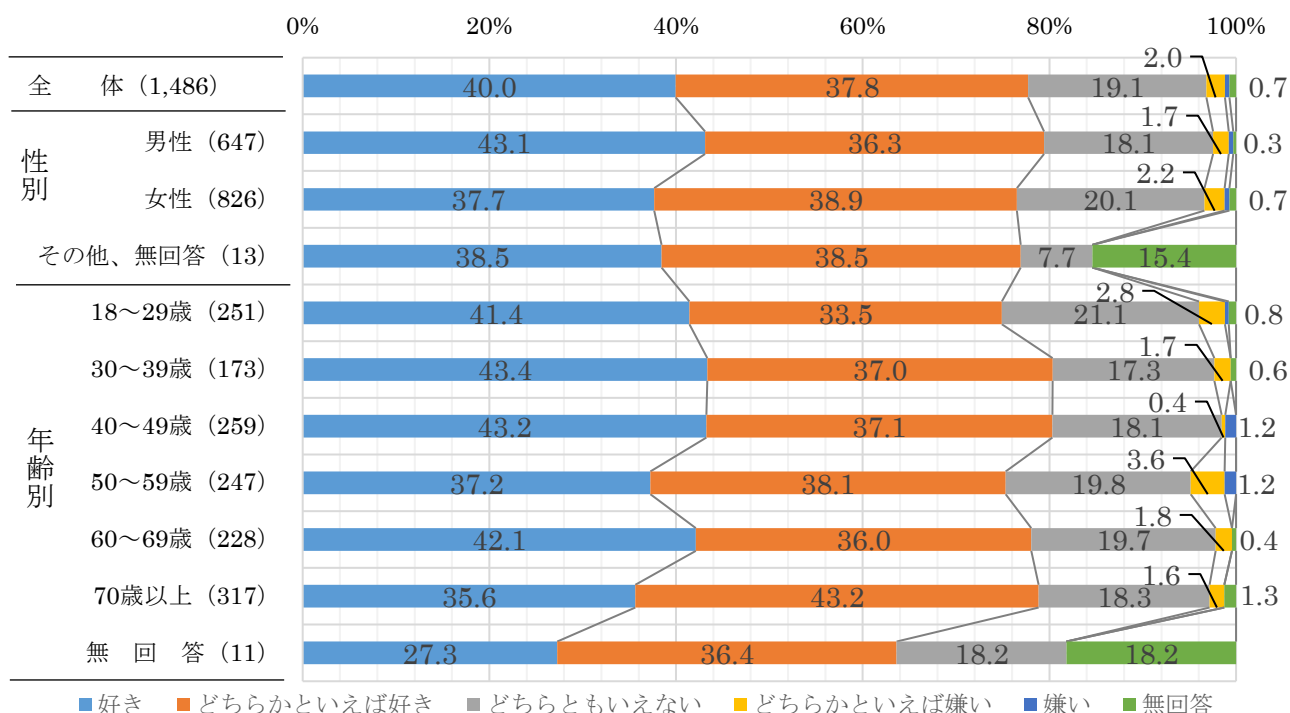
(5) 【別記】分析結果について

【問 10】佐倉市が好きですか。(1つ選択) P.9

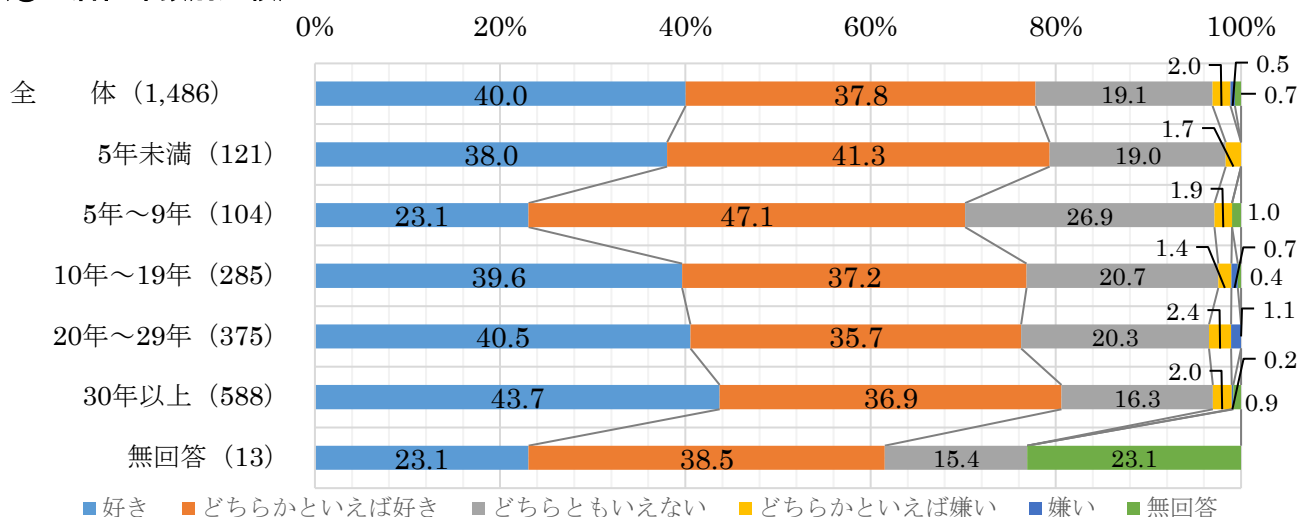
①：時系列比較



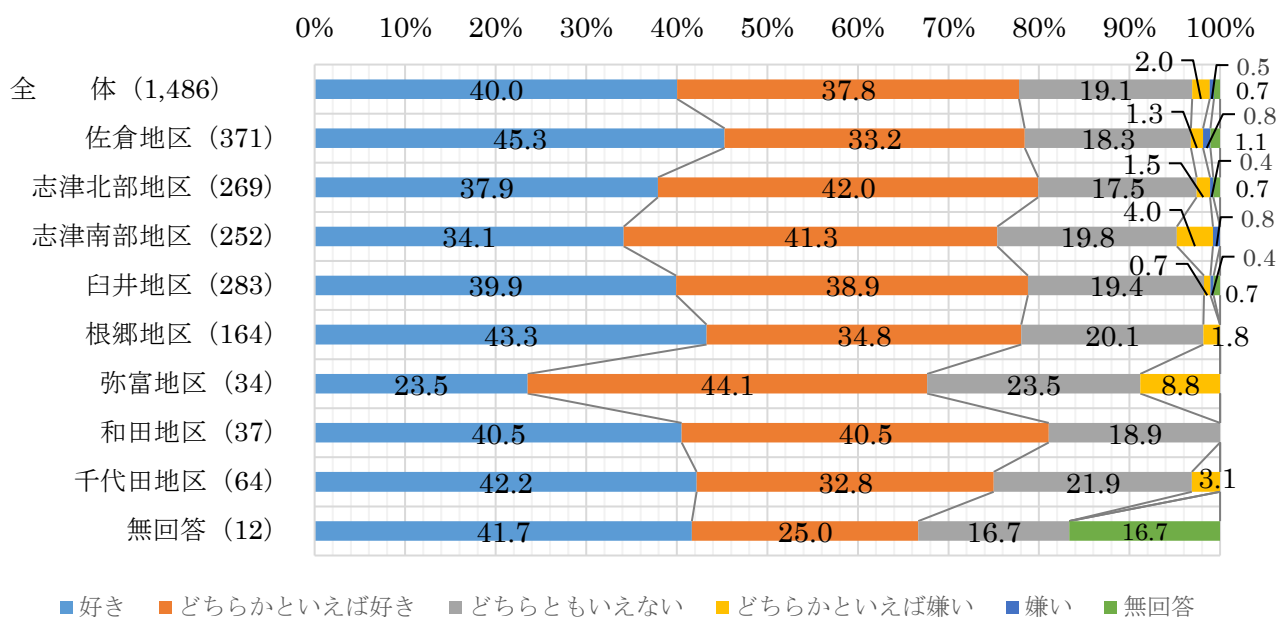
(② : 性別・年齢別比較)



(③ : 居住年数別比較)

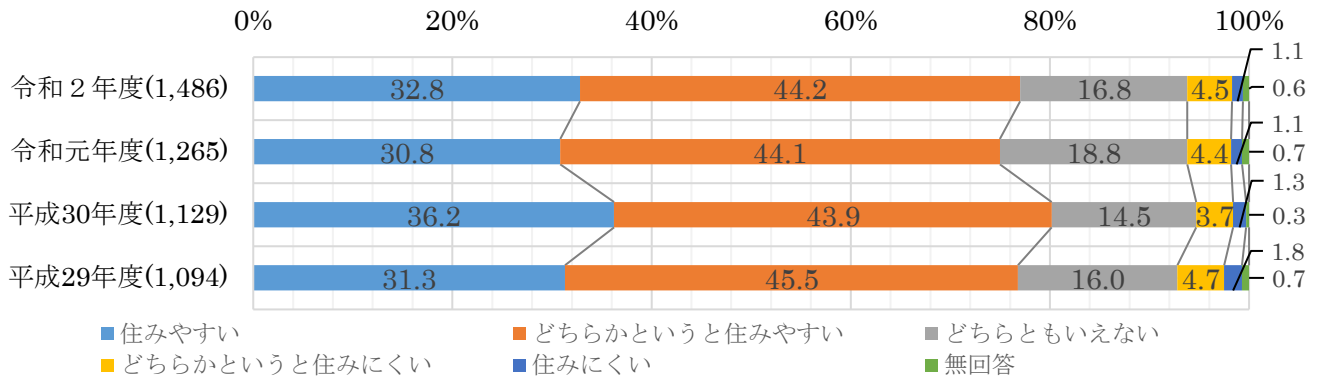


(④ : 居住地区別比較)

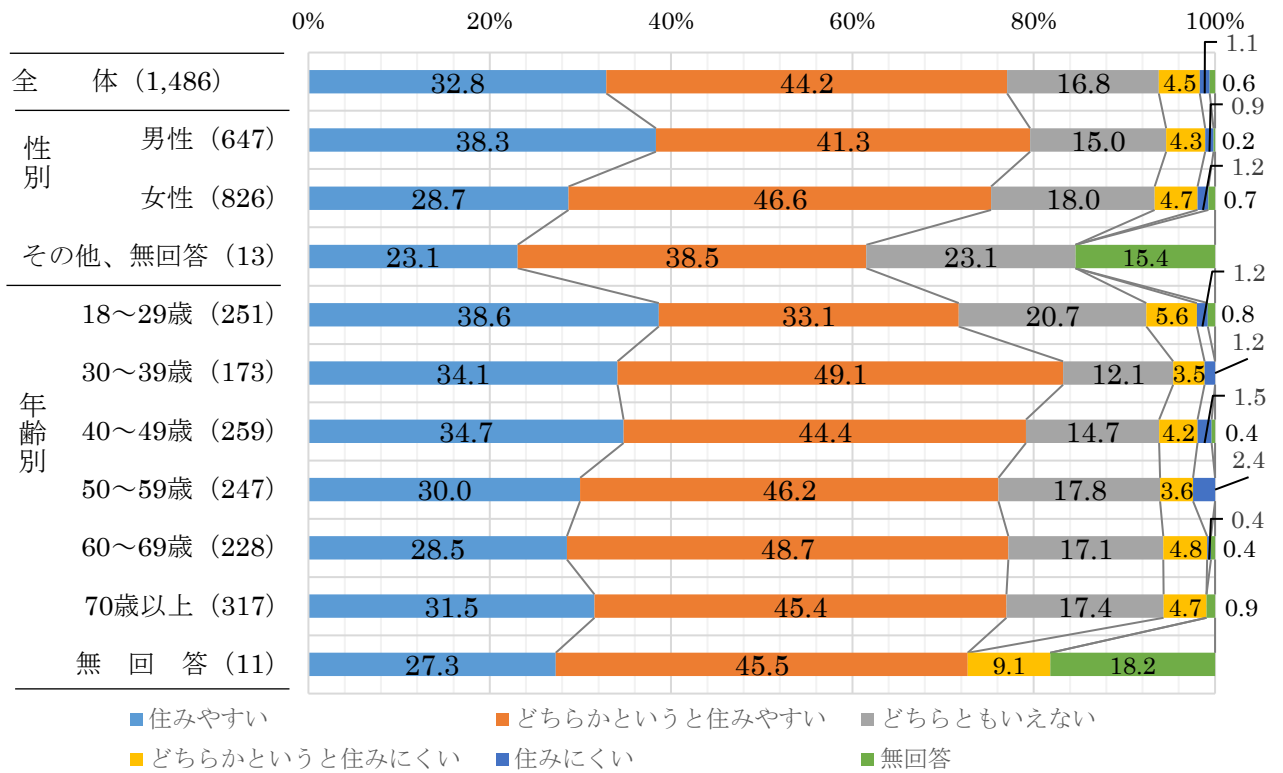


【問 11】 佐倉市の住み心地をどのように感じますか。(1つ選択) P.10

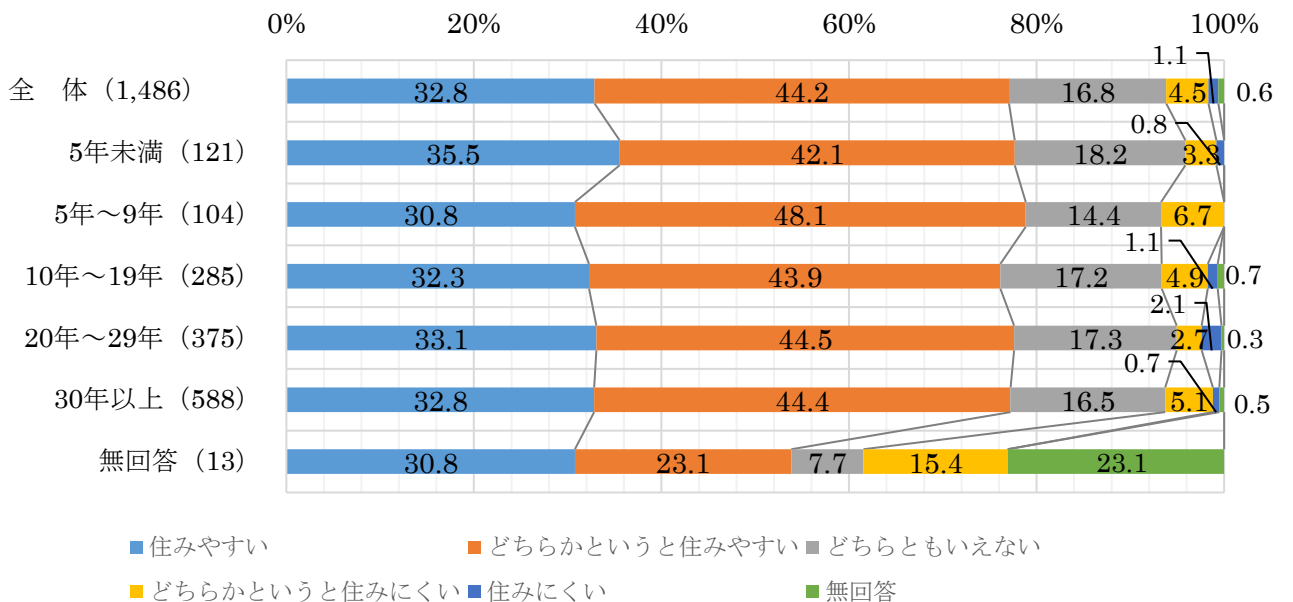
(①：時系列比較)



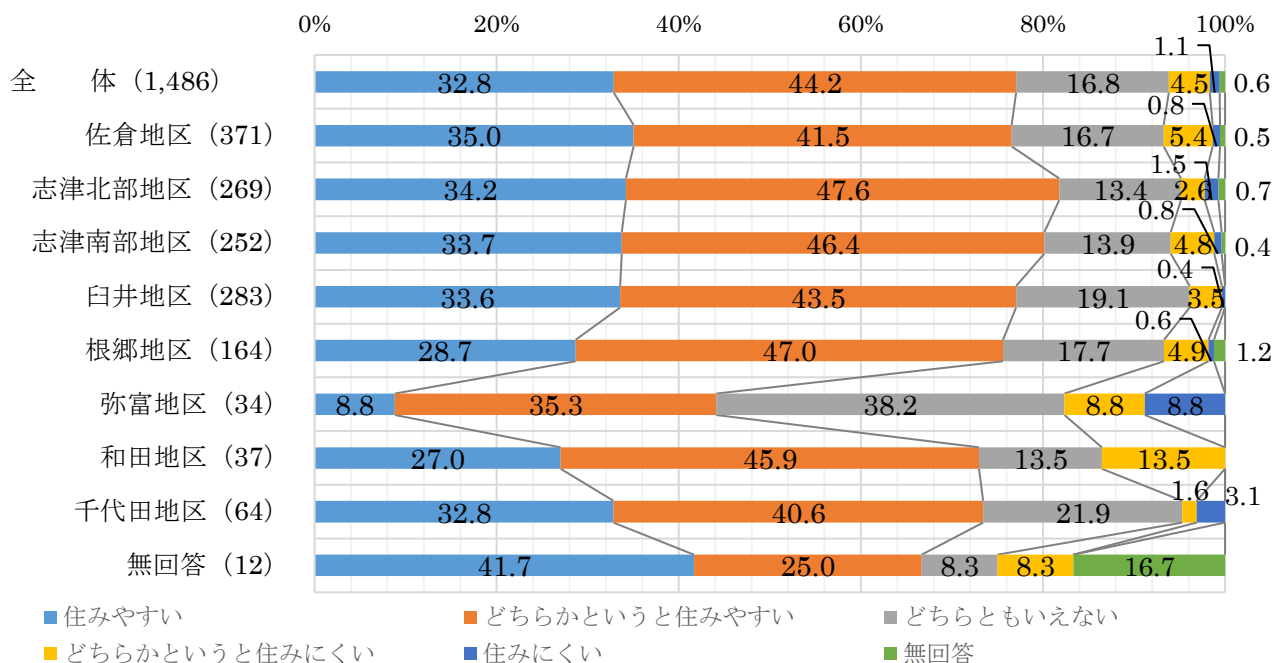
(②：性別・年齢別比較)



(③：居住年数別比較)

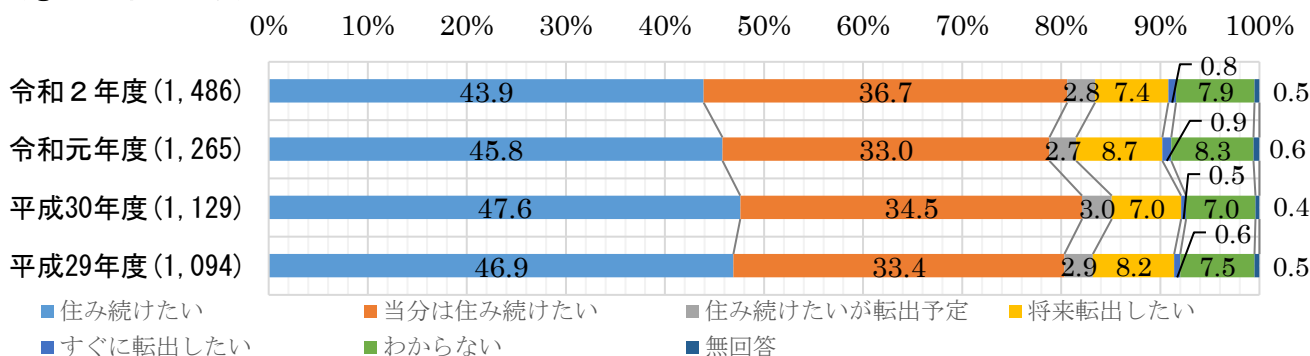


④：居住地区別比較

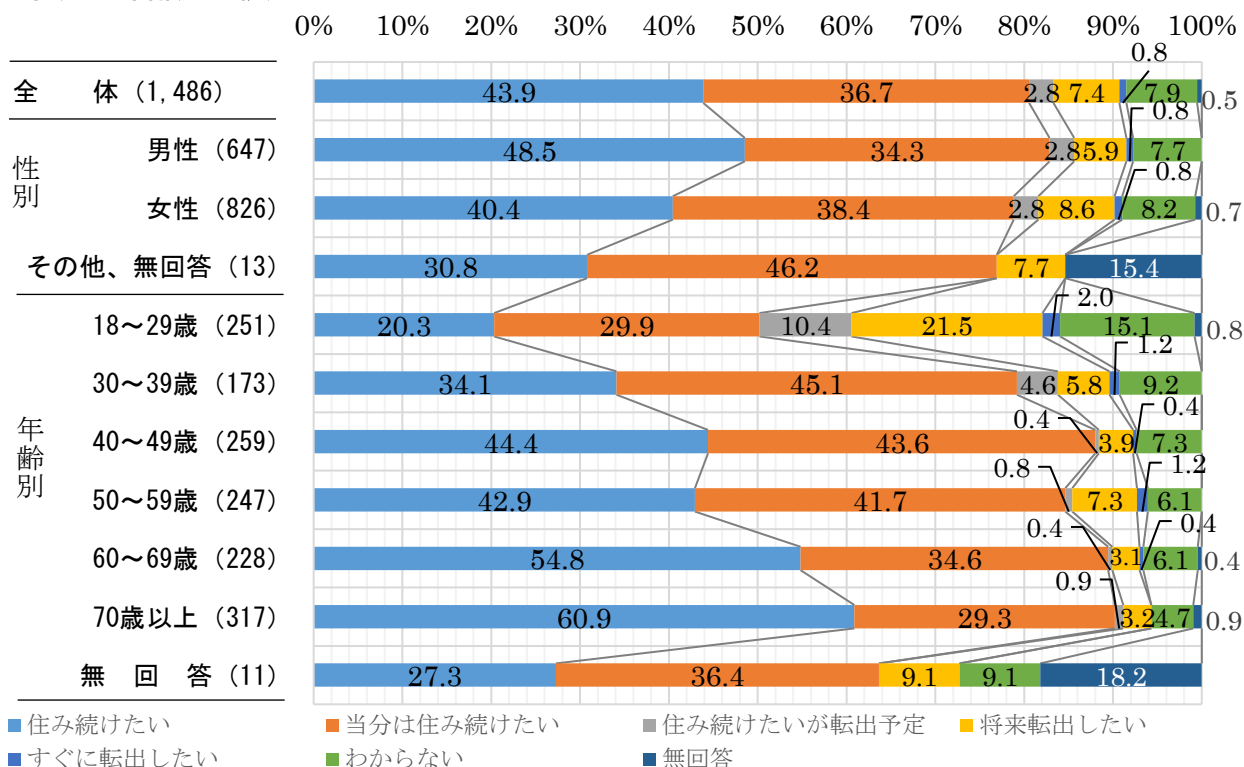


【問 12】 今後も佐倉市に住み続けたいですか。(1つ選択) P.10

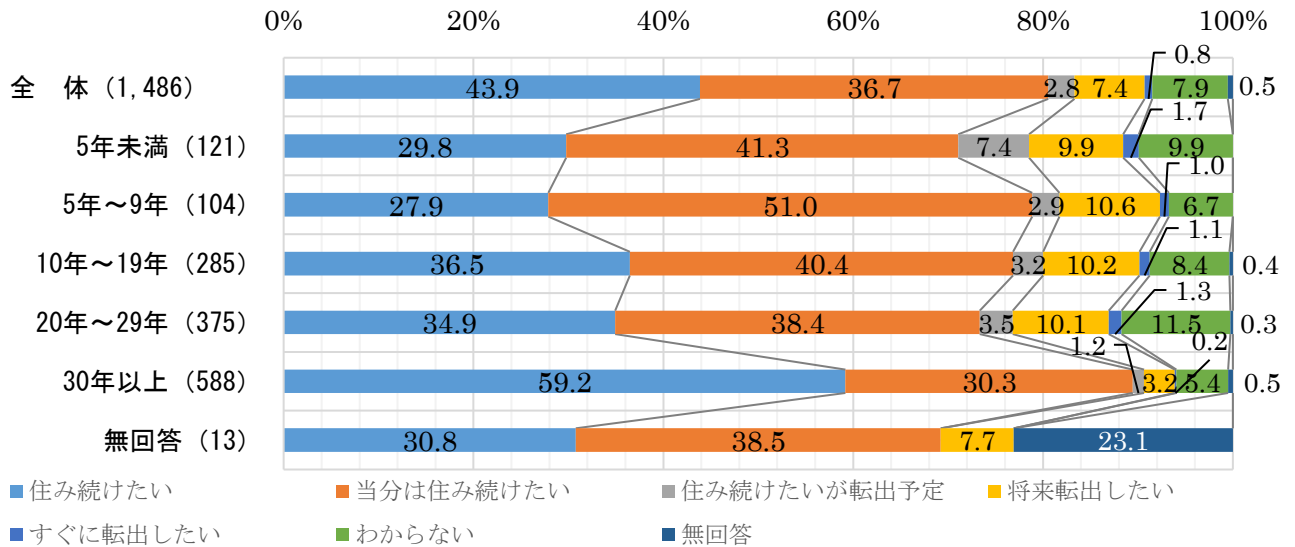
①：時系列比較



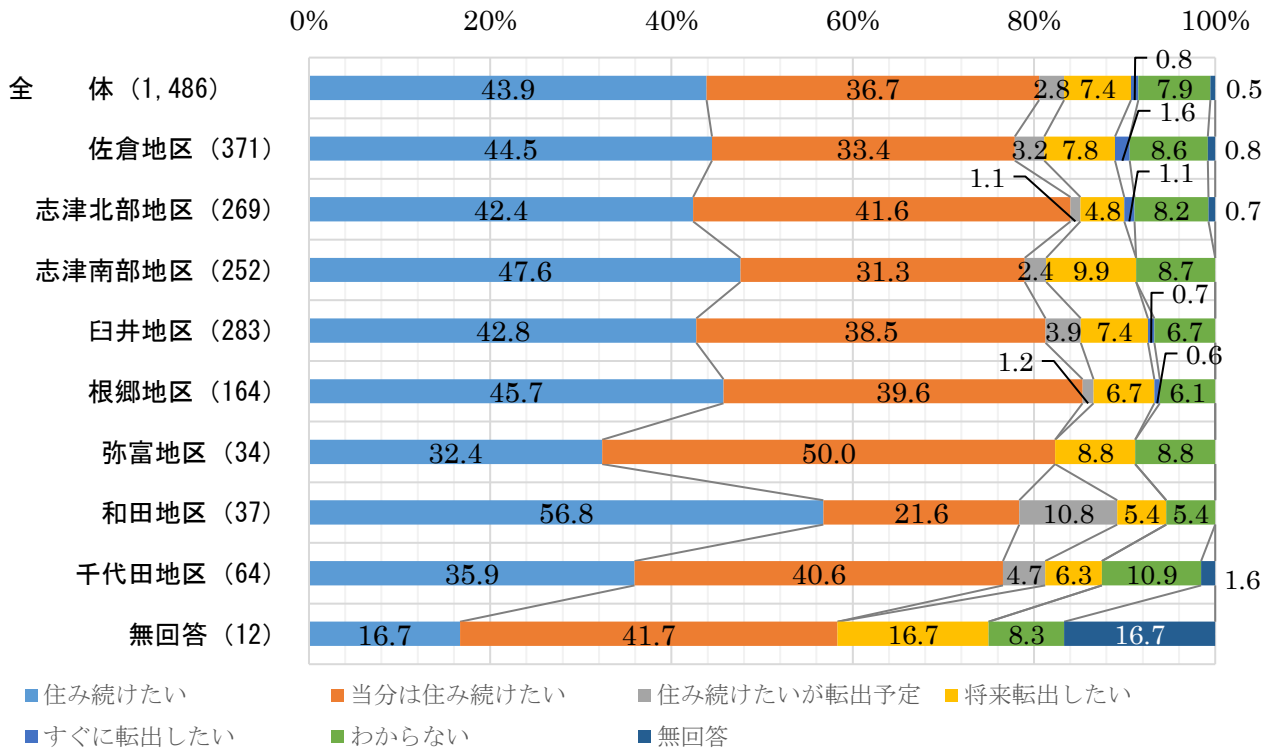
②：性別・年齢別比較



③：居住年数別比較

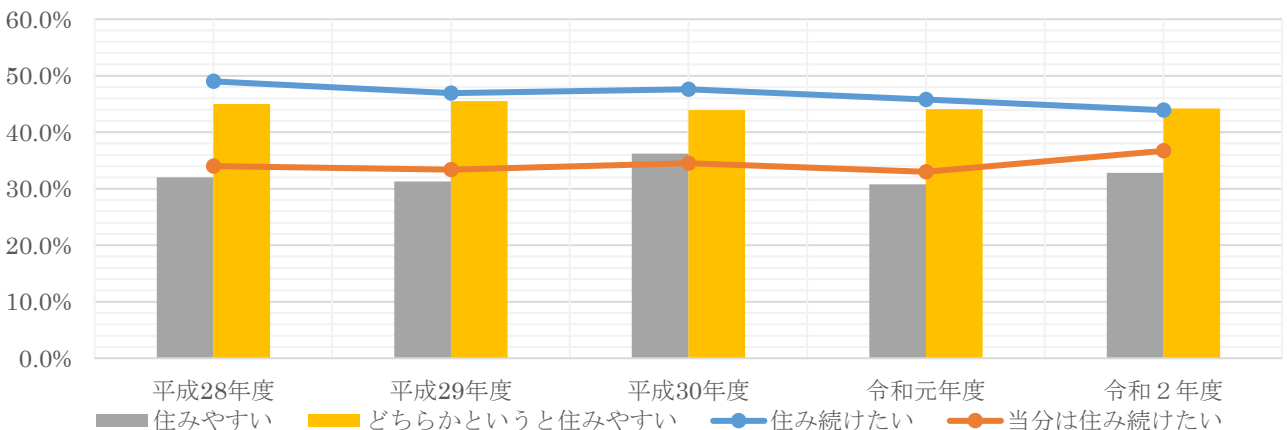


④：居住地区別比較



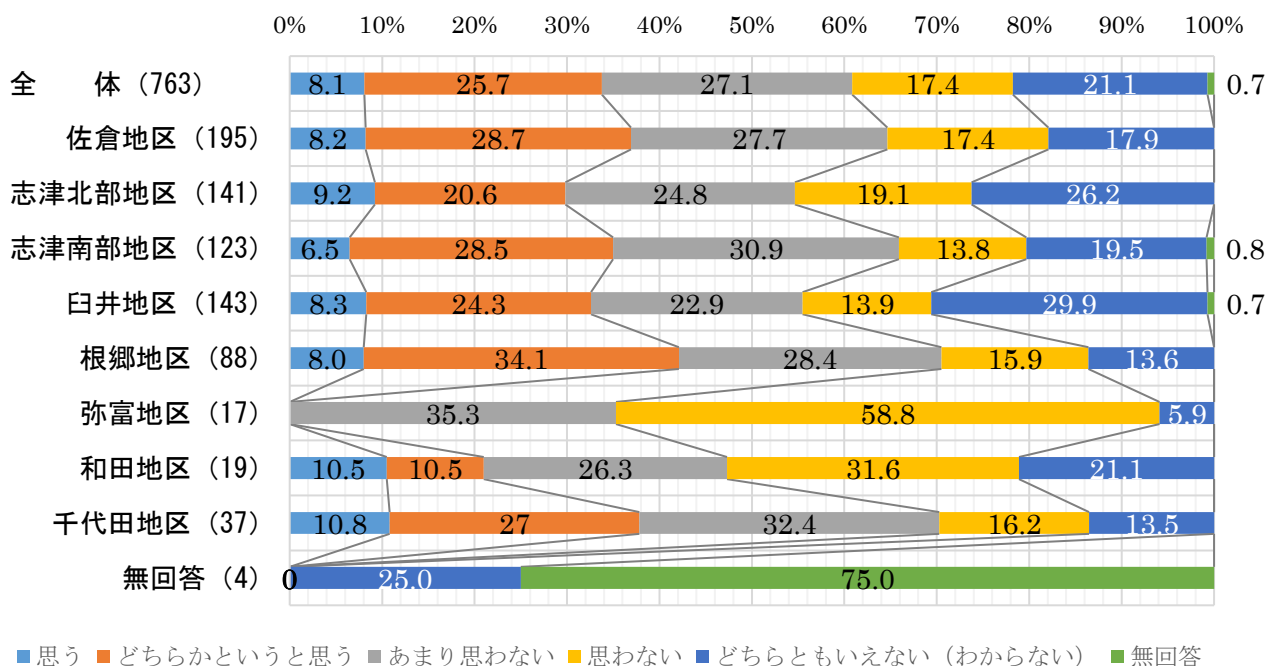
【参考】 住みやすさと定住意向の推移。(5年間の推移)

住みやすさと定住意向の推移【5年間の推移】



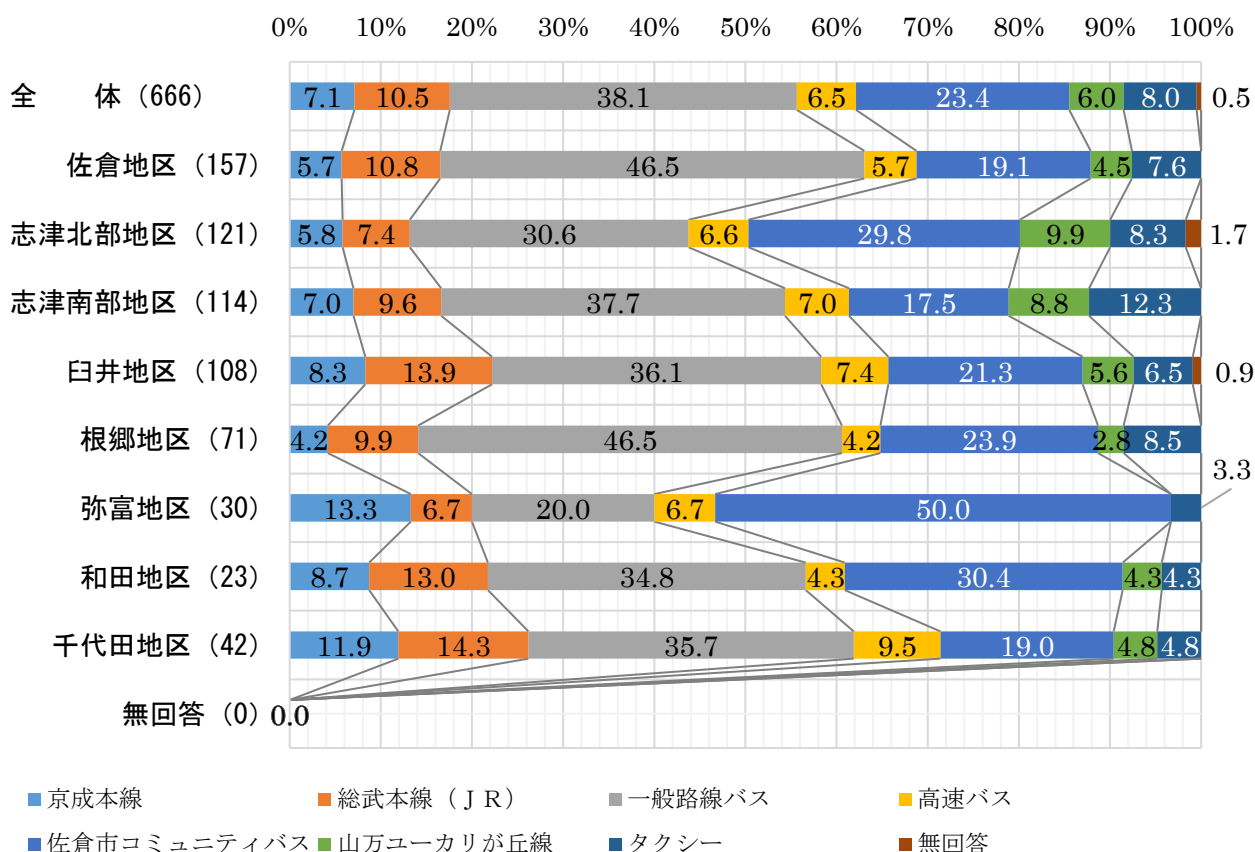
【問 28】市内の公共交通機関（路線バス等）は利用しやすいと思いますか。（1つ選択） P.47

①：居住地区別比較



【問 28-2】 問 28 で「あまり思わない」又は「思わない」を選んだ方に伺います。利用しにくいと思う公共交通機関はどれですか。【あてはまるもの全て選択】

①：居住地区別比較



【問 30-1】市が行う道路整備等について、ご意見等がありましたら自由にお書きください。(自由意見) P.48

(①：居住地区別比較)

